

第31回いせはら市展 陶・工芸部門

入賞者

伊勢原市長賞	工芸	秋山 米子	「牡丹」
伊勢原市議会議長賞	陶芸	木村 文明	花入
伊勢原市教育委員会賞	工芸	小口 真紀子	ハピネス
優秀賞	陶芸	足立 紋子	ねぎ
優秀賞	工芸	森中 昌子	かえるの王様
審査員奨励賞	工芸	秋山 直敏	gyokuza
審査員奨励賞	工芸	東 晶子	波間の世界
審査員奨励賞	工芸	府川 広美	おいしいワインをめしあがれ
審査員奨励賞	陶芸	松本 ユキ	幻想

入選者

（*は学生です）

陶芸	相原 由人	風を感じて	陶芸	鳥井 静乃	楽
工芸	東 晶子	木と花のファンタジー	工芸	中内 博江	ヒカリの方へ
陶芸	石塚 里美	ぼくジャックと友達	陶芸	芳賀 聖子	ママに捧げる花器
工芸	石橋 伸一	山原の主(ヤンバルクイナ)	陶芸	原島 真理子	祈り
工芸	内田 郷子	YURAGI「1/f」	陶芸	原田 克治	庭先の花
陶芸	大垣 絵美子	深層	陶芸	広瀬 邦彦	ひまわり
陶芸	大槻 英子	高台皿 芯	工芸	府川 克己	初夢
* 陶芸	大槻 紗愛	花さし	陶芸	本田 真知子	心の塔
陶芸	金田 みどり	泡(あぶく)	陶芸	八木 星璃	spring call
陶芸	木村 和恵	小鳥のさえずり	陶芸	柳内 春	初めての。
陶芸	木村 文明	水指	陶芸	山内 茂夫	ゆり
陶芸	河野 陽子	せせらぎ	工芸	山口 孝夫	継箸(箸箱)
陶芸	佐藤 啓子	躍	工芸	力竹 よし子	花の王様
陶芸	田中 國信	冬夜Ⅱ	工芸	力竹 よし子	芍薬
陶芸	都築 廣美	ビードロ釉 線刻壺			

出品協力者

無鑑査

陶芸 大野 澄子 幸筥 第10回、第22回市長賞受賞者

実行委員

陶芸 村山 恵子 黒想の雫 陶芸 中丸 榮子 深山に陽がおちて

審査講評

《全体講評》

今回の陶・工芸部門は、出品数が昨年並みで全体的なレベルとしては底上げされ安定した展示風景となりました。しかし、作品として審美性、独創性、存在感等の面において、特に秀でたものが少なく、上位の賞の選考に苦慮しました。出品者の方々におかれましては、工芸部門の創作活動に携われることを喜びとして、制作へのモチベーションを高められ、新しい作品づくりに励んでいただきたく思います。

《伊勢原市長賞》秋山 米子 …「牡丹」(工芸) …

羊毛、絹、麻を使用した「つづれ織」の作品は、牡丹をモチーフにしてあり、その花びらや花蕊、葉および背景の色調も程よく変化があり調和しているので、見ていて心地よい。織の技術技能もしっかりしていて丁寧に織られている秀作である。構図のあり方等をさらに研究してより良い作品を見せていただけることを楽しみにしています。

《伊勢原市議会議長賞》木村 文明 …「花入」(陶芸) …

穴窯で焼成され、自然灰の景色が素晴らしい作品です。粘土に含まれた長石や珪石が焼成することにより出てきて、自然灰に溶け込み、表面の表情もとても見事だと思います。

《伊勢原市教育委員会賞》小口 真紀子 …「ハピネス」(工芸) …

樹脂粘土を駆使して、細やかに花植物を作り込んで一つの作品に仕上げています。5種類の花の構成も色調的にまとまっており生活空間を潤すことだろう。また、樹脂粘土で作った作品部分を活かす器の選択も成功しています。

《優秀賞》足立 紋子 …「ねぎ」(陶芸) …

呉須で見事に染付されている作品。作者がねぎが好きなことがよく伝わってきます。呉須の色が少し暗いのが残念です。粘土を半磁器など使用されると発色がもっと鮮やかになると思いました。

《優秀賞》森中 昌子 …「かえるの王様」(工芸) …

かえるの表情が豊かで作者が楽しんで制作されている様子が目に浮かび、見る側も楽しくなる作品。下絵の具でかえるの肌合いを見事に表現されており、きのこなどの装飾も独特でおもしろいと思います。

《審査員奨励賞》秋山 直敏 …「gyokuza」(工芸) …

日向石で制作された作品。江戸時代初期より神奈川県伊勢原市には日向石の産業がありました。その日向石の素材をうまく生かされており、表面の処理の違いで石の良さが更に伝わってきます。

《審査員奨励賞》東 晶子 …「波間の世界」(工芸) …

手仕事の楽しさが伝わってくる刺繍作品である。水中の生き物が平穏に暮らしているかのごとく感じられるのが良い。台布、糸等の有機的繊維素材だけでなく、無機的塊状素材を若干使用したことも効果的に感じます。

《審査員奨励賞》府川 広美 …「おいしいワインをめしあがれ」(工芸) …

几帳面に布を切って重ね合わせることによって奥行きのある立体的な絵画風に表現されている作品。繊細に色を使い分け、葡萄の豊潤さが伝わってくるような作品に仕上がっている力作です。

《審査員奨励賞》松本 ユキ …「幻想」(陶芸) …

複雑な形を紐作りで制作された作品。3種類の釉薬が焼成する事により入り合いとても良い表情となっている。中心の穴と玉のバランスをもっと考えられると、より良くなると思いました。